

1 プログラムの名称

久留米大学病院救急科専門医研修プログラム

2 研修期間

3年間

3 募集要項

募集人員： 5名

募集期間： 1次募集：平成30年10月22日～11月21日
1次募集で空席があれば2次募集を行います。(予定)

応募資格： 医師免許証を有している者
臨床研修を修了している者、または修了見込の者

応募方法：

- 1) 提出書類 プログラム応募申請書(願書)1部、
履歴書1部、
医師免許証の写し1部、
臨床研修修了証明書もしくは修了見込証明書の写し1部
- 2) 応募要領 日本専門医機構の専攻医登録サイトにアクセスして登録

選考方法： 書類審査・面接等

選考日： 1次選考：募集期間確定後、応相談

処遇： 大学規定に準ずる。

4 プログラム統括責任者・指導医数

プログラム統括責任者：高須 修

救急科専攻医指導医：10名

5 主な連携施設

研修連携施設は、県外として救命センターを有する沖縄県立北部病院、新別府病院があり、地域医療における救急医療の研修先としてはヨコクラ病院、新古賀病院、甘木朝倉医師会病院、筑後市立病院があり連携を組んでいます。

6 プログラムの特色

「全身を診る」という基本的な姿勢に基づき、救急医療における標準的な診療能力をまず本学で固め、次に県外の救命センターで主にER的な領域を学び、その後地域医療の中での救急医療を積極的に実践している県内近隣の病院で研修します。そして、最終的に再度本学の高度救命救急センターでドクターカーやドクターヘリに搭乗しながら病院前救急診療やメディカルコントロール体制などを学び、応用の利く救急医療の実践能力を身に付け、専攻医としての仕上げを行うようなプログラムにしています。どの研修先も症例は豊富で、良好な久留米大学との連携に基づいた教育体制を構築しているため安心して研修できます。学外の研修先は可能な限り希望に沿う形でスケジュールを組む予定です。学会での発表も年1回以上を目指し、各種プロバイダーコースも優先的に履修してもらい、費用の一部を教室が負担します。

7 プログラム統括責任者から一言

「救急医療は医の根源」という考えに賛同される方、どんなに切迫した状況でもクールに最適な医療を実践したい方、ドクターヘリやドクターカーで活動したい方、救急・集中治療領域に興味のある方等々、我々の仲間に加わりませんか？

8 連絡先・担当者

久留米大学医学部救急医学講座

Tel: 0942-31-7732 FAX:0942-35-3920

URL: <http://www.med.kurume-u.ac.jp/med/traum/#firstPage>

E-mail: kyukyu@med.kurume-u.ac.jp

担当：宇津 秀晃、平湯 恒久

9 研修プログラムのURL

日本救急医学会

<http://qqka-senmoni.com/2308>

